



Terre Segrete テッレ・セグレート



テッレ・セグレートは、カラブリア州でエッセンシャルオイル事業を営むジョルジオ・ラ・ファーチエが、母方の祖父から相続したエトナ山麓の土地で始めたワイナリーである。食とワインへの情熱からエトナでのブドウ栽培取り組み、北斜面の区画ヴェルツェッラからのネレッロ・マスカレーゼ主体の赤2種、東斜面ミーロ村の区画カゼッレからの白2種の計4種のワインを生む。樹齢は白が2010年代、赤は1980年代植樹のブドウが最も古く、全てアルベレッコ仕立て・8000本/haの高密度で植えられ、イ・ヴィニエーリが栽培、醸造指導をしている。ロヴィテッロ地区に新たに建てたセラーでは、主にステンレスタンク発酵、上級キュヴェは樽発酵・熟成を行う。ワイナリー名には「架空の小さな動物たちが住む不思議な場所」という物語が込められ、この土地の魅力と共に新たな挑戦を続けている。

	○Etna Bianco - Pappagone エトナ・ピアンコ パッパゴーネ			備考	エトナ山の北斜面、カスティリオーネ・ディ・シチーリア村と東斜面ミーロ村のブドウを使用。柑橘やハーブの香りに、塩味やほろ苦さを伴うミネラル感。酸と旨味がワインの骨格を支え、果実味は控えめでシャープな印象。
	畑	品種：カッリカンテ主体、ミネッラ、グレカニコ 植樹：2010年代 位置：北斜面560m、東斜面750m 土壌：砂質、火山性土壌	醸造		
	○Etna Bianco Superiore - Pellottola エトナ・ピアンコ・スペリオレ ペッロットラ			備考	ミーロ村の区画「カゼッレ」から生まれる、カッリカンテ100%の上級キュヴェ。花梨や柑橘の香りと引き締まった酸が特徴。ほのかな収斂性があり、やや硬質だが余韻にアロマが長く続く。
	畑	品種：カッリカンテ100% 植樹：2010年代 位置：東斜面750m 土壌：砂質、火山性土壌	醸造		
	●Etna Rosso - Tremellino エトナ・ロッソ トレメルリーノ			備考	エトナ山北斜面中腹、ヴェルツェッラの区画のネレッロ・マスカレーゼ主体のエトナ・ロッソ。明るいいルビー色で、赤い果実とハーブの香り。酸はフレッシュで、タンニンは角を感じさせつつも果実味とバランスさせた、若いうちから楽しめるスタイル。
	畑	品種：ネレッロ・マスカレーゼ主体、ネレッロ・カップッチョ 位置：エトナ山北斜面550m 土壌：砂質、火山性土壌	醸造		
	●Etna Rosso - Scossone エトナ・ロッソ スコッソーネ			備考	エトナ山北斜面中腹、ヴェルツェッラの区画のネレッロ・マスカレーゼ主体のエトナ・ロッソ。より凝縮感とストラクチャーを持つ、エトナ・ロッソの上級キュヴェ。赤系果実と青いハーブの複雑な香り。果実味と酸が生き生きとし、余韻のスパイス感は熟成による複雑さも期待させる。
	畑	品種：ネレッロ・マスカレーゼ主体、ネレッロ・カップッチョ 植樹：1980～1990年代 位置：エトナ山北斜面550m 土壌：小さな火山岩を含む砂質、火山性土壌	醸造		